

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和2年 12月 15日

事業所名 放課後デイ みんな

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である		4	・訓練活動室と休憩室をうまく使いながらスペースを確保している。	
	2	職員の配置数は適切である		4	・放課後の利用では対応できているが、園外活動時や長期休暇の際に職員が必要ということがある。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		4		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している		4		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		4	・年に一度保護者アンケートを配布し、集計を基に話し合いをしている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している		4		・ホームページに公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	2		・外部評価未実施
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している		4	・今年度はコロナ対応の為出来る限りで施設内研修をしている。 ・他の事業所への訪問は出来なかった。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している		4		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		4		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	1	・意見を出し合い行っている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している		4	・長期休暇時は状況に応じて活動を変更し取り組むことが出来た。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している		4	・期間に応じて課題を設定し、活動を行っている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している		4	・家庭からの要望に応じて個別活動を実施している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している		4	・毎日打ち合わせをしてその日の支援が共有できるようにしている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		4	・退勤時間が異なる為、終了後とはならないが、別日(次の日)に振り返りを行っている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている		4		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している		4	・毎月の総記や日々の状況、家庭の意見などを踏まえて実施することが出来ている。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている		4			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		・児童発達支援管理責任者が参加している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				・医療的ケアが必要な利用者なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4		・相談支援事業所に向けて情報を流している。	・希望があった際は情報提供を行う。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4		・専門機関と連携を行っている。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4	・今年度は新型コロナウイルス対応の為実施していない。	・新型コロナウイルスの感染状況により、今後も対応が難しい可能性がある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	4			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		・連絡ノート等も活用し共通理解を図っている。	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	1	・ペアレント・トレーニングとまではいかないが、自宅での対応方法についての助言や相談を行っている。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		・定期的に話を聞いたり、状況に応じて相談支援事業所に情報を提供している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2	・今年度は新型コロナウイルス対応の為、中止とした。	・新型コロナウイルスの感染状況により、数年は対応が難しい可能性がある。内容について検討していく必要あり。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4		・日々話を行う事で、早めに適切な対応を行っている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		・子どもの様子を会報にて定期的に伝えている。	
	35	個人情報に十分注意している	4			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3	・今年度は新型コロナウイルスの為行っていない。	・例年は地域住民が参加する行事を行っているが、新型コロナウイルスの感染状況により、数年は対応が難しい可能性がある。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4		・現在食物アレルギーに配慮する利用者はいない。今後必要時は共有していく。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	・会議に参加した職員が他の職員に伝え、周知を図っている。	

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和2年12月15日

事業所名 放課後デイみんと

保護者等数(児童数) 16 回収数 13 割合 81.3 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	1		1	・施設内の構造がよくわからず、また活動中の様子も実際見ていないためよくわからない。	・活動の様子も見て頂きたいと感じております。お気軽にご来所ください。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11			2		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	2		3	・雨天時の迎えの時、今の場所では少し難しかなと思います。	・雨天時はご不便をおかけし、申し訳ありません。
適切な支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13			1		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	1		2		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	2	8	・コロナ対策の為、きちんと配慮がなされている。 ・交流しているのかな?知りません。	・新型コロナウイルス感染症予防対策の観点より、今年度は機会を設けませんでした。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	1		1		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	1				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	1				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	1	6	・今年には特に仕方ないと思います。	・新型コロナウイルス感染症予防対策の観点より、今年度は機会を設けませんでした。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	2		1		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	1				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13			1		
14 個人情報に十分注意しているか	11			2	・大丈夫だとは思いますが、内部の事はわかりません。	・今後も個人情報には気を付けて対応を行っていきます。	
非常時等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9			4	・よくわかりません。	・各々のマニュアルは事業所内にありますので、確認したい方はお気軽に声をおかけください。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	2	1	3		
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	11	2		1	・魅力的な活動が多く、行くのをとても楽しみにしています。 ・時々「行かない」という事がある。 ・多分楽しんでいると思います。	・各々に合った活動の提供を行っていきますので、確認したい方はお気軽に声をかけてください。
	18 事業所の支援に満足しているか	13				・いつも温かく見守って頂き、うちの子の大切な居場所となっています。 ・急な事でもしっかり対応していただいていると思います。	・ありがとうございます。今後も職員一人一人の支援力の向上を行っていきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。